

守谷市議会だより



NO. 210

May 2025

GIKAI DAYORI

5.10

こいぬさし



写真提供：池田 昇さん

令和7年度 守谷市施政方針

6名の議員が施政方針に質疑！

令和7年3月定例会議の初日となる3/3（月）に松丸市長が令和7年度の施政方針演説をしました。そして、翌3/4（火）に6名の議員が示された施政方針に対して質疑を行いました。

施政方針とは、市政を運営していく上での課題に対してどのような方針や考えで推進していくかを示したものです。

＼施政方針をチェック／



方針詳細



質疑動画



山本 広行 議員

協働のまちづくりについて

- Q 「協働のまちづくりの推進」に地区再生検討会議を立ち上げとあるが、これはまちづくり協議会に付随した組織になるのか、または全く別の組織になるのか。
- A まちづくり協議会の方も含めて、開発当初の事業者等も巻

き込んだ形を想定している。

- Q 構成人数は何人くらいを予定しているのか。
- A まだ人数までは絞り込めていないが、適切な人数で会議体を組織し、検討していきたいと考えている。

職員の人材育成／青色防犯パトロール

- Q 「できない理由でなく、できることを考える職員になることを望んでいる」という点について、現場職員には大きなプレッシャーになると考えるが、幹部職員の考え方は？
- A 行政職員は基本的には後ろ向きに考えがちである。保身であったり、したくないという考えを優先するのではなく、公

- 共のサービスにどう向き合うかプラス思考で考えてほしい。
- Q 青色防犯パトロールの人材不足が顕著になっているが、対応策は？
- A 青色防犯パトロールの維持が難しい自治会もあることは把握しており、地域の方々や消防団にも防犯パトロールに参加するように呼び掛けている。



青木 公達 議員



菊地 詩子 議員

高齢者への情報発信について

Q 介護予防・フレイル予防・認知症予防活動の情報発信として「SNS等を活用し多様な手法による情報発信」とあるが、多様な手法とは。

A 高齢者への情報提供として、今まで中心となっている広報紙、ホームページ、チラシに加え、SNSを含めて情報発信していく。

人権の尊重と多文化共生社会の実現

Q 人権の尊重と多文化共生社会の実現について、昨年は、国際交流の推進等の例を挙げて述べられていたが、今年は、多文化共生関係について何か実施される予定はあるのか。

A 多文化共生については、様々な国から多くの外国籍の方がいらっしゃっている状況において、国際交流員を活用し、多様な文化の共生に向けた取組を検討していきたいと考えている。



小菅 勝彦 議員



高梨 隆 議員

お盆中の児童クラブは開設されるのか

Q 「児童クラブについては、ニーズに応じた受け入れができるよう支援する」とある。市民からお盆中の開設に対する強い要望があるが、お盆中は開設されるのか。

A 児童クラブについては、民間事業者に運営を委託しており、お盆中の預かりは委託業務に含まれていない。現在、民間事業者の自主事業として実施できないか検討しており、できる方向で考えている。

地区再生検討会議の内容は？

Q 地区再生検討会議によるニュータウン再生の具体的な想定エリアと内容は。

A 現段階で想定している地区は、みずき野地区及び北守谷地区（御所ヶ丘地区）を予定している。協議内容は、少子高齢化、空き家の問題等、今後どのように環境を維持していくか、課題を解決していくかを検討

していく予定である。

Q 令和8年度から制度化される「こども誰でも通園制度」の受け皿の確保は？

A 保育園は利用者が飽和状態にあるため、認定こども園の幼稚園の部分を活用に加え、幼稚園にも0歳から2歳の受入れをお願いしていく予定でいる。



山田美枝子 議員

あなたの声が市政に 議会報告会を開催！



2/8 (土) @守谷小学校

議会への理解と関心を深めるために

守谷A・E地区で議会 報告会を開催しました

議会報告会はいっから

議会報告会は、市民のみなさんに、議会への理解や関心を深めていただくために、平成25年から開催しています。また、令和4年から市内10地区のまちづくり協議会ごとに開催しています。令和6年度は2回開催しました。

開催概要

今回は、守谷A・E地区のまちづくり協議会の地域を対象に開催しました。

日時 2月8日(土) 10時～

対象 守谷A・E地区
まちづくり協議会

会場 守谷小学校(もりやこ
コミュニティスペース)

議会報告会って？

議会報告会は、20名の全議員が参加し、大きく二つの内容を実施しています。

①各委員会からの報告

一つ目は、各委員会の委員長から直近の所管事業の状況について報告をしています。例えば、直近で開催された議会では、どのようなことを審議したのか、長期的な事業の進捗状況など各委員会ごとに報告しています。

②意見交換会

二つ目は参加した地域の方々との意見交換です。参加者から地域の様々な困りごとや課題について質問をいただき、意見の交換を図りながら、地域の課題解決を考えます。

各委員会からの主な報告内容

3つの常任委員会からは、令和6年度の事業評価で提言した事業や内容について、2つの特別委員会からは所管事業等の報告について、各委員長から報告をしました。

総務教育常任委員会 「総合教育支援センター事業（不登校児童生徒支援）」

- ・「校内フリースペース」の設置が重要と考え、小中学校すべてに配置すること、指導員の増員（最低2名体制）を提言した。
- ・不登校児童生徒の人数は増加しており、段階的に学校へ復帰できる仕組みとしてフリースペースの整備が有効と考える。

都市経済常任委員会 「公共交通運行事業・自転車駐車場維持管理事業」

- ・平成24年度に提言した「予算上限9,000万円の撤廃」を再提言し、バス増便・ルート再編・デマンド交通の拡充を求めた。
- ・旧新守谷第1自転車駐車場について、早期解体を含め安全確保と用途変更を検討するよう求めた。

保健福祉常任委員会 「保育人材確保事業」

- ・近年、保育士不足が深刻化しており、市の補助（就職後1年間、月7,000円支給）に加え、「保育士の給与競争より、働きやすさ・働きがいをも高める施策が必要」と提言した。
- ・「質の確保」「希望園に入れない隠れ待機児童」への対応も重要で、今後も継続調査していく。

決算予算特別委員会

- ・令和6年度予算、ふるさと納税の現状

(仮称) 守谷市総合公園の設置及び松ヶ丘六丁目市有地利活用に関する特別委員会

- ・(仮称) 守谷市総合公園のヤクルト球団施設の整備状況
- ・松ヶ丘六丁目市有地（旧アジュール用地）の公募状況

『参加者の声』

当日のアンケート結果

- ・市議会の議員さんが身近に感じました。色々質問や意見（回答）が聞けて、本日何って良かったと思います。
- ・意見が色々出て良かったと思います。今後も皆さんに来ていただいて、たくさん出していただければいいでしょう。
- ・今日の議会報告会はあまりにも参加者が少ないので、この地区の特徴かな？と思っています。人集めに苦労しております。議会報告会有意義でした。
- ・今日あがった意見を誠実に受け止め今後活かしていきたいです。
- ・はじめて出席しましたが、出席者を増やす手立ても工夫した方が良くと思います。

アンケートに
寄せられたご意見
ご回答ありがとうございました！



意見交換会の様子



3月定例月議会で下記のとおり決定！

議員別賛否一覧表は、こちら

3月定例月議会で話し合われた案件をご紹介します



3月定例月議会 市長提出議案 51 件、議員提出議案 3 件、継続審査の陳情 1 件

議案番号	議案名	結果
議案第 2 号	守谷市農業委員会委員の任命について	同意
議案第 3 号	守谷市農業委員会委員の任命について	同意
議案第 4 号	守谷市農業委員会委員の任命について	同意
議案第 5 号	守谷市農業委員会委員の任命について	同意
議案第 6 号	守谷市農業委員会委員の任命について	同意
議案第 7 号	守谷市農業委員会委員の任命について	同意
議案第 8 号	守谷市農業委員会委員の任命について	同意
議案第 9 号	守谷市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決
議案第 10 号	守谷市特別職の職員の給与、報酬、議員報酬、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 11 号	令和 6 年度守谷市一般会計補正予算（第 7 号）	可決
議案第 12 号	令和 6 年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第 13 号	令和 6 年度守谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第 14 号	令和 6 年度守谷市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第 15 号	令和 6 年度守谷市水道事業会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第 16 号	令和 6 年度守谷市公共下水道事業会計補正予算（第 4 号）	可決
議案第 17 号	守谷市政治倫理審査会委員の選任について	同意
議案第 18 号	守谷市教育委員会教育長の任命について	同意
議案第 19 号	地方自治法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例	可決
議案第 20 号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	可決
議案第 21 号	守谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 22 号	守谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例	可決
議案第 23 号	守谷市職員の分限に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 24 号	守谷市会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 25 号	守谷市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 26 号	守谷市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 27 号	守谷市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決

議案番号	議案名	結果
議案第 28 号	守谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第 29 号	守谷市特別職の職員の給与、報酬、議員報酬、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 30 号	守谷市手数料条例の一部を改正する条例	可決
議案第 31 号	守谷市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 32 号	守谷市営住宅管理条例の一部を改正する条例	可決
議案第 33 号	守谷市新型コロナウイルス感染症緊急対策基金条例を廃止する条例	可決
議案第 34 号	令和 6 年度守谷市一般会計補正予算（第 8 号）	可決
議案第 35 号	令和 6 年度守谷市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	可決
議案第 36 号	令和 6 年度守谷市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）	可決
議案第 37 号	令和 6 年度守谷市水道事業会計補正予算（第 4 号）	可決
議案第 38 号	令和 6 年度守谷市公共下水道事業会計補正予算（第 5 号）	可決
議案第 39 号	令和 7 年度守谷市一般会計予算	可決
議案第 40 号	令和 7 年度守谷市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第 41 号	令和 7 年度守谷市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第 42 号	令和 7 年度守谷市介護保険特別会計予算	可決
議案第 43 号	令和 7 年度守谷市水道事業会計予算	可決
議案第 44 号	令和 7 年度守谷市公共下水道事業会計予算	可決
議案第 45 号	令和 7 年度守谷市農業集落排水事業会計予算	可決
議案第 46 号	財産の無償譲渡について	可決
議案第 47 号	工事請負契約の締結について（令和 6 年度庁舎食堂等改修工事）	可決
議案第 48 号	市道路線の廃止について	可決
議案第 49 号	市道路線の認定について	可決
議案第 50 号	市道路線の認定について	可決
議案第 51 号	守谷市副市長の選任について	同意
議案第 52 号	令和 6 年度守谷市一般会計補正予算（第 9 号）	可決
令和 6 年受理番号第 5 号	介護施設（特別養護老人ホーム）職員に対して新型コロナワクチン接種費用の補助に関する陳情	不採択
議員提出議案第 1 号	守谷市特別職の職員の給与、報酬、議員報酬、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議員提出議案第 2 号	守谷市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可決
議員提出議案第 3 号	介護職員に対して新型コロナウイルス感染症予防接種助成制度の整備を求める意見書	可決

3月
定例

総務教育 常任委員会

委員長報告の
動画はこちら



ピック
アップ

①

議案第 18 号 守谷市教育委員会教育長の任命について

新たな教育長「なばた ただし 奈幡 正」氏の任命に同意

令和7年4月1日から前任のまちだ かおる 町田 香 教育長の後任として「なばた ただし 奈幡 正」氏を任命することに同意しました。



Q 教育長の任期は。

A 教育長の任期は3年であるが、前任者の残任期間になるため令和9年3月31日までの2年間になる。

ピック
アップ

②

議案第 34 号 令和6年度守谷市一般会計補正予算(第8号)について

スクールバスでの登校にバス停補助員を配置

学校教育課所管の「スクールバス乗車補助業務委託」において、令和7年度から開始するスクールバス登校時に児童の安全を守るためバス停補助員を年度当初から配置できるよう、債務負担行為を設定します。

Q 乗車するバス停の補助員の人数は。

A 各バス停に1名ずつ配置する。

ピック
アップ

③

議案第 51 号 守谷市副市長の選任について

新たな副市長「ふじさか こうすけ 藤坂 幸輔」氏の選任に同意

副市長「みやさか ひろし 宮坂 広志」氏の辞職に伴い、令和7年4月1日から「ふじさか こうすけ 藤坂 幸輔」氏を副市長に選任することに同意しました。



※債務負担行為・・・普通地方公共団体が債務を負担する行為。複数年度にわたる契約など予算で定められていない債務を事前に後の年度の支払いの約束を予算で決めておく行為。

3月
定例

都市経済

常任委員会

委員長報告の
動画はこちら



ピック
アップ
①

議案第 26 号

守谷市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例の一部を改正する条例

主な変更点

①災害防止目的に関する規定の削除

宅地造成及び特定盛土規制法の運用開始に伴い、同法と重複する災害防止目的に関する規定を削除しました。

②土壌汚染防止の責務

「土壌汚染」を防止し、自然環境等を保全するため十分な措置を講じることが事業者の責務となりました。

③適用範囲の変更

法令の規定により、許可または認可を受けた事業を除き「500㎡以上 3,000㎡以下」の土地にかかる事業に適用範囲が変更（許可適用面積を引き下げる改正）されました。

ピック
アップ
②

議案第 32 号

守谷市営住宅管理条例の一部を改正する条例

主な変更点

①入居時に必要な連帯保証人を減員

より多くの方が市営住宅の入居申込をできるよう、入居する際に必要な連帯保証人を減員し、「家賃保証法人の利用が可能」になりました。

3月
定例

保健福祉

常任委員会

委員長報告の
動画はこちら



ピック
アップ
①

令和6年受理番号第5号 介護施設（特別養護老人ホーム）職員に対して 新型コロナウイルスワクチン接種費用の補助に関する陳情

審査の経過

令和6年12月定例月議会において継続審査となったことから、令和7年3月定例月議会の審査に先立ち、2月4日（火）に委員会を開催し、陳情者の代表に参考人として出席を求め、ヒアリングを行いました。また、執行部から県内自治体における同様の助成制度の有無について調査結果の報告を受けました。

審査結果

介護職員が新型コロナウイルス予防接種を受けることは、高齢者の罹患や施設内クラスターのリスクを低減させる有効な予防策である一方で、対象施設職員の新型コロナウイルスワクチン予防接種率が低いこと及び近隣自治体で新型コロナウイルスワクチン接種の助成制度を実施していないことから、賛成者がなく不採択となりました。

意見書の提出

採決後、委員から国等に対し「介護職員への新型コロナウイルス感染症予防接種助成制度の整備を求める意見書」提出の動議が出され、国主導により、市としても動きやすくなると賛同する意見があり、全員異議なく可決されました。

3月
定例

決算予算 特別委員会

委員長報告の
動画はこちら



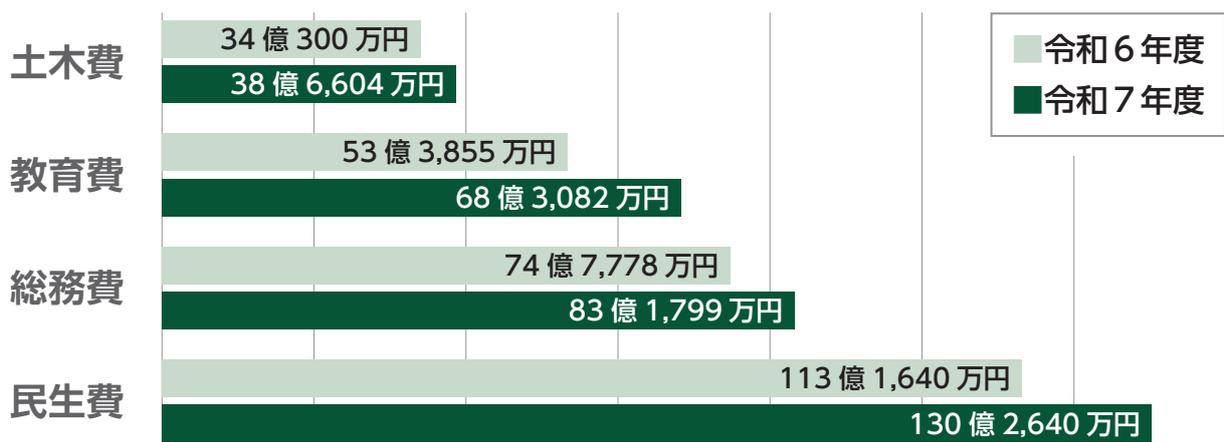
令和7年度の予算規模年度比8.7%増！

令和7年度守谷市全会計予算の総額は、594億9,871万6千円で、前年度と比較して47億6,428万3千円の増額、率にして8.7%の増です。また、一般会計予算の414億2,200万円は、前年度から44億3,400万円の増額、率にして12.0%の増で過去最大規模の予算となり、これらの令和7年度予算案を3月5日（水）～6日（木）の2日間にわたり、決算予算特別委員会で審査しました。

一般会計予算	414億2,200万円	(+44億3,400万円)
特別会計予算	109億6,620万1千円	(▲8,626万5千円)
水道事業会計予算	22億7,219万9千円	(+1億463万1千円)
公共下水道事業会計予算	47億5,869万4千円	(+2億9,687万2千円)
農業集落排水事業会計予算	7,962万2千円	(+1,504万5千円)

※（ ）内は前年度比の増減額

一般会計の令和7年度と令和6年度予算の比較（項目別）



特に増額幅が大きいのは「民生費」の約17億円、「教育費」の約14億円です。民生費は児童手当や民間保育所、障がい福祉経費の増加、教育費は中央図書館や小中学校の改修費が主な増額理由となっています。

ピックアップ①

デジタルトランスフォーメーション推進事業

事業費：3億3,334万5千円



海老原副委員長

Q データ連携基盤・住民 CRM 基盤構築業務の進捗状況は。

A データ連携基盤の構築については、令和6年度は国の方針を踏まえた県の方向性が不確定であったことから、当該業務を令和7年度に延期しており、住民 CRM システムについては、令和6年度で基礎部分の構築が完了し、今後、機能追加とデータ拡充を行う予定である。

ゼロカーボンシティ推進事業

事業費：457万5千円

Q ゼロカーボン推進のための市民への補助制度はどういった内容があるのか。

A 市民への補助制度の内容として、太陽光発電システムの設置補助が1件当たり5万円を上限として30件分、蓄電池の設置補助が1件当たり5万円を上限として30件分、高効率給湯器の設置補助が1件当たり3万円を上限として30件分予算計上している。

ピックアップ②



山田委員

ピックアップ③

学校教育総務事務

事業費：7,013万3千円



滝川委員

Q 前年度に比べ事業費が2,059万円増額しているが、その理由は。

A 主に小学校の水泳事業において、1年生～2年生を対象に年間2日間実施していた民間委託の対象を1年生～4年生に拡充し、授業日数を年間3日に拡大することに伴い、プール事業者への委託費が増額となったため。

子育て支援情報発信事業

事業費：486万4千円

Q 電子母子健康手帳の導入に伴い、現行の紙の母子健康手帳はどうなるのか。

A 健診結果等の記載を医師会等医療機関と連携していく必要があるため、しばらくは紙と電子を併用していく見込みである。

ピックアップ④



菊地委員

ピックアップ⑤

空家等対策事業

事業費 367万9千円



小菅委員

Q 空家の解体撤去の見込みは。

A 所有者不存在の物件について、所有者不明建物管理制度等により市長が裁判所に対し、当該物件の管理人の選任等を請求することが可能となったことから、この制度を利用した土地、建物1件の売却処分を予定しており、建物については必要により選任請求前に解体撤去を見込んでいる。

一般質問

ズバリ！ 市政を問う！

2025年3月
定例会議会

3月14日・18日・19日に、市政に関する一般質問が行われました。今回は12人の議員が通告順に一般質問を行いました。

一般質問を行った議員

1日目（3月14日）



山本 広行
議員

住みよい守谷市、来庁しやすい守谷市役所を！

2日目（3月18日）



実好 敏正
議員

図書館から守谷の未来へ

3日目（3月19日）



田中 啓一
議員

行政施設へのネーミングライツ制度について



山田 美枝子
議員

マイナ保険証について



海老原 博幸
議員

守谷市のDXの現状について



小菅 勝彦
議員

市道坂町清水線工事の進捗について



高梨 恭子
議員

松並青葉から2つの小学校へバス通学することについて



滝川 竜雅
議員

中学校部活動地域移行推進事業について



菊地 詩子
議員

紙おむつ支給事業について



堤 茂信
議員

上下水道管の点検計画及び更新計画について問う！



永盛 いずみ
議員

高齢者等用押しボタン信号機について



椎名 愛子
議員

過大規模校対策を／約17億円の中央図書館改修費はいかに



録画映像
配信中

議員の顔写真横のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧ください。

住みよい守谷市、 来庁しやすい 守谷市役所を！



山本 広行 議員



Q 带状疱疹ワクチンは65歳未満が助成対象外になったが、任意接種対象者の選別理由は。

A 定期接種対象外となる65歳未満の任意接種の方は、50代から発症率が上がり、70代でピークを迎えるため、罹患傾向やワクチンの予防効果、持続性を考慮して対象者を決定した。

Q 50歳から65歳未満までを助成対象とした場合の予算の差は。

A 65歳以上の定期接種、任意接種を合わせた金額は2,012万円を見込んでいる。仮に50歳以上とした場合は2,416万円となり、差額は404万円となる。

Q 404万円程の違いで何が課題だったのか。

A 定期接種は国の交付税措置があるが、任意接種は全額市の負担となるため、経常経費として今後必要になることを踏まえ、費用対効果の面から慎重に判断した。

Q カームダウン・クールダウンスペースの効果は。

A 障がい等で音や光に敏感でパニックになりやすい方が、一旦音や光から離れて心を落ち着かせることができるスペースである。このような空間は、地域共生社会の実現に繋がると考える。

Q 市役所や公民館等での開設の余地はあるか。

A 既存の会議室や相談室等で代替利用を行いたいと考えている。障がいの有無にかかわらず、市民が安心して来庁できる環境を整えたい。

▼ 今回の通告事項

- 1 高齢者带状疱疹ワクチンの助成について
- 2 カームダウン・クールダウンスペースについて

マイナ保険証について



山田 美枝子 議員



Q 市内のマイナンバーカード保有者数とマイナ保険証の登録率は。

A 令和7年1月現在、マイナンバーカードの保有者数は5万7,747人、保有率は81.7%で県内1位である。国民健康保険マイナ保険証登録数は6,936人、登録率67.11%、後期高齢者医療においては6,031人、登録率67.22%である。

Q マイナ保険証利用率は28%に留まっていると新聞報道にあるが、マイナ保険証の登録を解除した件数と理由は。

A 国民健康保険でマイナ保険証の登録を解除されたのは12件で、主な解除理由は、マイナンバーカード紛失やマイナンバーカード自体のセキュ

▼ 今回の通告事項

- 1 マイナ保険証について
- 2 他市の道路陥没事故を踏まえた市内の点検
- 3 ゴミ処理場の火災を踏まえて

リティの不安が挙げられている。

Q 埼玉県八潮市で発生した下水道破損に伴う道路陥没事故は、下水道事業を民間に委ねるウォーターPPPの問題も指摘されている。守谷市もウォーターPPP3.5を令和5年度から10年契約しているが市長の見解は。

A これからの水道事業、下水道事業は老朽化した管の入替え等々、かなり費用がかかる。また、市が技術者を募集しても、応募が少なく、現実的に技術者が足りないため、官民連携で、民間のノウハウを生かし行政効率を上げ、できる限り将来の市民負担を小さくしていきたい。

松並青葉から2つの 小学校へバス通学 することについて



高梨 恭子 議員



Q 特定地域(松並青葉)から何人の児童がどんな車両、ルートで2つの小学校へバス通学するのか。

A 御所ヶ丘小学校へ28人、郷州小学校へ30人の児童が各校大型バス1台で通学する。御所ヶ丘小学校には、県道野田牛久線を通り、国道294号線を横断し、ふれあい道路経由で校門へ向かい、郷州小学校には、郷州沼崎線を通り、さくらの杜公園交差点・みずき野第一調整池経由で市有地の乗降場に到着するルートを使用する。

Q 郷州小学校の乗降場所について、市有地駐車場ということは、出入りはスイミングスクール脇のフェンスドアを利用し、スイミングスクール利用者の車が走る道路を横断するため、大変危

▼ 今回の通告事項

- 1 松並青葉からバス通学することについて
- 2 茨城県で始まった救急搬送の一部有料化について

険を感じる。児童の安全を考えると乗降場所は校内が望ましいと思うがいかがか。

A 北門(体育館脇)は、児童クラブの送迎や体育館利用車両の出入りが多く、困難と判断した。今後は学校敷地内に乗降場所を設置できるよう学校と協議していく。

Q 2つの小学校へ通学する児童数とバスの台数の中長期的な見通しは。

A 令和7年度の新1年生の割合から同程度の児童がバス通学すると見込むと、令和12年度がピークで、御所ヶ丘小学校が124人で大型バス2台と中型バス1台、郷州小学校が101人で中型バス3台と推計している。

紙おむつ支給事業 について



菊地 詩子 議員



Q 紙おむつ支給事業の対象者の要件は。

A 介護保険の要介護4または要介護5の認定を受けている65歳以上の方で、市町村民税が非課税の方を在宅で介護している方が対象となる。

Q 対象とならない紙おむつを必要とする方を介護している家族の負担軽減のため、事業の対象を広げてはどうか。

A 本事業は紙おむつ購入費用の負担軽減だけではなく、重度、最重度の方を介護している家族への支援を目的としており、現時点で、対象の拡大は想定していない。ただし、対象とならない方から相談があった場合には、課題解決のために包括的な支援をしたいと考えている。

▼ 今回の通告事項

- 1 紙おむつ支給事業について
- 2 産後ドゥーラについて

Q 産前産後の母親に寄り添う「産後ドゥーラ」を事業へ導入する考えはあるか。

A 妊産婦子育て応援成券(7,000円)の利用先として、令和7年度から産後ドゥーラの導入を考えている。

Q 今後の子育て支援の質と量を確保するためにも産後ドゥーラの育成は必要と考えるが、資格取得のための助成の考えは。

A 産後ドゥーラは支援形態の一つであり、その他の資格取得への助成も行っていないため、現時点では産後ドゥーラに特化した資格取得の助成は考えていない。

高齢者等用押しボタン 信号機について



永盛 いずみ 議員



Q 現在、市内の75歳以上の高齢者数は。また、65歳以上の独居の高齢者数は。

A 75歳以上の高齢者数は令和7年2月1日現在8,972人、ひとり暮らしの高齢者数は、令和6年4月1日現在2,132人である。

Q 下肢に障がいがある方、介護保険の要支援1の方の人数は。

A 令和7年2月1日現在、下肢障がいの方が494人、要支援1の方が令和6年12月末現在、346人である。

Q 日本の横断歩道は、1秒に1mの速度で歩けば渡り切れるように設計されており、交通量の差により猶予時間がプラスされているが、トラッ

▼ 今回の通告事項

1 高齢者等用押しボタン信号機について

クの横断が多い「市役所入口交差点」の歩行者信号は17秒で道幅も17mと猶予時間がありません。高齢者や下肢障がいをお持ちの方は、時間内に渡り切れず危険であるため、「高齢者等用押しボタン」の設置、また、市内全域の信号機の再見直しをお願いしたい。

A 要望があった場合には現地を調査し、随時取手警察署へ要望していく。



「高齢者等用押しボタン」信号機▶

図書館から守谷の 未来へ



実好 敏正 議員



Q 図書館に対するニーズは多様化しているが、どんなに時代が変化しても、「本の収集・提供・保存」、特に「守谷の歴史資料の収集と保存」という守谷中央図書館の第一の方針は、市立図書館の根幹である。これからの守谷中央図書館に対する市長の期待や思いは。

A 今、我々があるのは、過去の歴史があるからであり、図書館は人類にとって知の集約の場であり、それを継承していく場として重要な役割を担っている。図書館で歴史を知り、守谷の未来を考えていくことは、大切なことだと考えている。

Q 黒内小学校の体育授業において、雨天時に体育

▼ 今回の通告事項

1 守谷中央図書館について

2 黒内小学校の体育授業の雨天時の状況について

館が使えなかった際、教室で体育を実施した回数とその内容は。

A 令和6年度に、各学年において教室で体育授業を実施した回数は1～3回で、以下の3つのケースで実施している。1つ目は、中高学年における保健学習、2つ目は、表現運動やリズムダンスの練習で、タブレットを活用して見本の動きを見たり、合同で動きを合わせる活動、3つ目は、「NHK for School」等の動画コンテンツでの学習で、マット運動や水泳学習を行う前に見本となる動きを動画視聴して学習している。

守谷市の DX の現状 について



海老原 博幸 議員



Q DX 推進事業の現状はどうなっているか。

A 現状 DX 推進事業は大きく 3 つある。1 つ目は市公式アプリ Morinfo のスーパーアプリ化、2 つ目は住民 CRM システムの導入、3 つ目はデータ連携基盤の構築になる。

Q Morinfo のスーパーアプリ化で市民にどのようなサービス向上が図られるのか。

A 市民一人ひとりのライフステージに応じた情報を市からプッシュ型で配信できるようになる。

Q 総務教育常任委員会で兵庫県伊丹市役所へ視察に行った際、「スマート市役所特集」の説明でオンライン申請やタブレット入力による申請等について書かれており、まさに私がイメージし

Q ていた市役所の姿が伊丹市にあった。市長が DX の推進を打ち出すきっかけの一つに、デンマーク大使が守谷市役所を訪れ、「日本の市役所にはまだカウンターがあるのか？」と言われたことがあったと思うが、上記内容以前に伊丹市のように今やれることを先にやるべきではないか。

A 前述した 3 つの取組と並行して、行政手続きのオンライン化も進めている。

要望 今後は行政手続きのオンライン化の進行状況も説明してほしい。

▼ 今回の通告事項

- 1 庁内での個人情報の共有化について
- 2 DX 推進事業について
- 3 まちづくり協議会推進事業について

中学校部活動地域移行推進事業について



滝川 竜雅 議員



Q 部活動地域移行の現状は。

A 守谷市の中学校部活動数は、運動部が 42、文化部が 10、計 52 である。このうち、令和 6 年度までに、休日の部活動に地域指導者を配置できた数は 19 で、全てが運動部である。令和 7 年度は、全体の半数強に当たる 30 部活動へ配置を目指す。

Q 地域移行にかかる費用負担は。

A 令和 7 年度までは受益者負担を求めているが、令和 8 年度以降は、改革推進期間が終了するため、保険料、活動費の一部負担を検討している。活動日数や内容によるが、月額で 3,000 円程度の受益者負担を想定しており、生活困窮

▼ 今回の通告事項

- 1 中学校部活動地域移行推進事業について

世帯については援助制度の準備を進めていく。

Q 今後の方向性について

A 令和 7 年度までは、対応可能な部活動から随時地域移行をしていく。しかしながら、受益者に負担を求めず、指導者を休日に学校へ派遣する方法だけでは市の負担が増大し、活動の継続や地域展開が難しいため、令和 8 年度以降の新たなロードマップを検討し、目標として令和 8 年度からの地域展開を目指す。

上下水道管の点検 計画及び更新計画 について問う！



堤 茂信 議員



- Q** 市内にある埋設の上下水道管の総延長距離は。
- A** 水道管は約 395km、下水道管は污水管が約 389km、雨水管が約 132km になる。
- Q** 法定耐用年数を超える上下水道管はあるか。
- A** 法定耐用年数は水道管が 40 年、下水道管が 50 年、令和 4 年度末時点で法定耐用年数を超過した水道管は約 135km、下水道管はない。
- Q** 点検はどのようにして行っているか。
- A** 点検は通常の目視に加え、水道では令和 6 年度より AI 技術による劣化度診断を、下水道では自走式カメラによる管路調査を開始した。
- Q** 今後の更新計画はどのように考えているか。
- A** 水道管は令和 3 年から管路更新をしており、下

▼ 今回の通告事項

1 上下水道事業の将来について

水道管は令和 10 年度から更新する予定である。

Q 更新費用はどの程度を見込んでいるか。

A 水道管の更新費用は、令和 3 年度から令和 42 年度までに約 390 億円、下水道管の更新費用は令和 10 年度から令和 50 年度までに約 460 億円を見込んでいる。

Q 県が推進する水道事業の広域連携についてはどう考えているか。

A 現時点では参加するメリットが見出せないため市単独経営の継続を考えているが、引き続き慎重な検証を行い、最終判断したい。

要望

莫大な上下水道管の更新費用を市単独で負担していけるのか、各手法の検討をお願いしたい。

過大規模校対策を／ 約 17 億円の中央図 書館改修費はいかに



椎名 愛子 議員



- Q** 黒内小学校は、令和 6 年 4 月時点で児童数 1,266 名 48 学級と、学校規模の標準 12 学級以上 18 学級以下を超過した過大規模校であるが、国道 294 号線の北園交差点を渡って通学する児童数は。
- A** 令和 4 年度は 726 名、令和 5 年度は 832 名、令和 6 年度は 910 名で児童全体の 71.8% が通学している。
- Q** 本質的に事故のリスクを減らす安全対策として市単独での歩道橋設置の可能性は。
- A** 原則、道路管理者の県が設置すべきと認識しているが、市単独で設置可能か関係機関と今後検討したい。

▼ 今回の通告事項

1 守谷市の過大規模校(黒内小)について

2 守谷市の図書館について

Q 既存の中央図書館の建築概要と設計者は。

A 平成 6 年に竣工され、鉄筋コンクリート造地上 3 階建て、延床面積 3,522.74㎡の施設である。また、設計は(株)三上建築事務所、建築施工は三井・松丸・大隆建設共同体によるものである。

要望 17 億円と巨額の予算であり、市全体を考えると既存の建物は最小限の改修に留め、図書館空白エリアの松並青葉／ひがし野にも配置を望む。

令和 4 年 12 月開館 ▶
の南流山図書館は約
3,000㎡で総工費約
15 億円



行政施設へのネーミングライツ制度について



田中 啓一 議員



Q ネーミングライツ制度について近隣市町村の導入状況と守谷市の方針は。

A 県内市町村の制度導入状況は、導入済み市町村が22市町村(50%)であり、県南地区でも6市1村の計7自治体が導入している。守谷市においても本制度の導入は、新たな収入を生み出す方策として有効な手段と考えており、令和7年度の早期に全庁的な基準の整備を予定している。

Q ネーミングライツ制度導入によるメリットとデメリットは。

A メリットとして、市側は既存施設への命名権の対価として新たな財源を得る有効な手段となる。また、企業側は宣伝効果や社会貢献による

▼ 今回の通告事項

- 1 行政施設へのネーミングライツについて
- 2 補助事業等の適正執行について

企業イメージの向上が得られる。デメリットとしては「地方の中小都市の施設は大きな宣伝効果が期待できず、希望企業が少ない」「度重なる施設名の変更により利用者に混乱が生じる可能性がある」「企業側の不祥事により市のイメージダウンに繋がる」ことが想定される。

Q 守谷市ではどのような施設にネーミングライツ制度導入が想定されるか。

A 対象となり得る施設は、公民館、中央図書館、公園、道路等の施設が考えられる。しかし公民館や一部の幹線道路については、既に公募により愛称がつけられているため、慎重に検討していく。

市道坂町清水線工事の進捗について



小菅 勝彦 議員



Q 市道「坂町清水線」の進捗状況を伺いたい。

A 現在整備中の坂町清水線のうち、平成27年度に、全長477m、総事業費13億6,700万円として事業認可を取得し、平成28年度から用地買収に着手している。また、令和3年度までに約253mの整備が完了し、令和7年度から保健センター臨時駐車場付近から守谷城址付近までの約117mの区間を着工する予定である。なお、令和5年度から守谷住宅展示場付近の約92mを着工し、令和7年3月に完了する予定である。関東鉄道常総線向原踏切周辺の197mの区間については、関東鉄道株式会社に踏切改良工事の設計を委託しており、設計完

▼ 今回の通告事項

- 1 住所表示について
- 2 市道について

了が令和7年9月末になる見込みで、着工は令和8年度以降になる。

Q 坂町清水線の供用開始はいつになるか。

A 用地買収の対象となる地権者が法人等を含めて84件で、うち約9割の76件契約が完了しているが、一部の地権者との交渉が難航しており、全線供用開始の時期は見通しが立っていないのが現状である。残りの地権者についても粘り強く交渉を継続するとともに、暫定的に整備するため道路線形を見直すこと等も検討し、1日でも早い供用開始に向けて取り組んでいきたい。

用語解説

市政に関する一般質問において使われた用語について、解説します。

カームダウン・ クールダウンスペース

音や光に敏感な方がパニックになったり、興奮したときに、一旦、人や音、光から離れて、気持ちを落ち着かせることができるスペース。

産後ドゥーラ

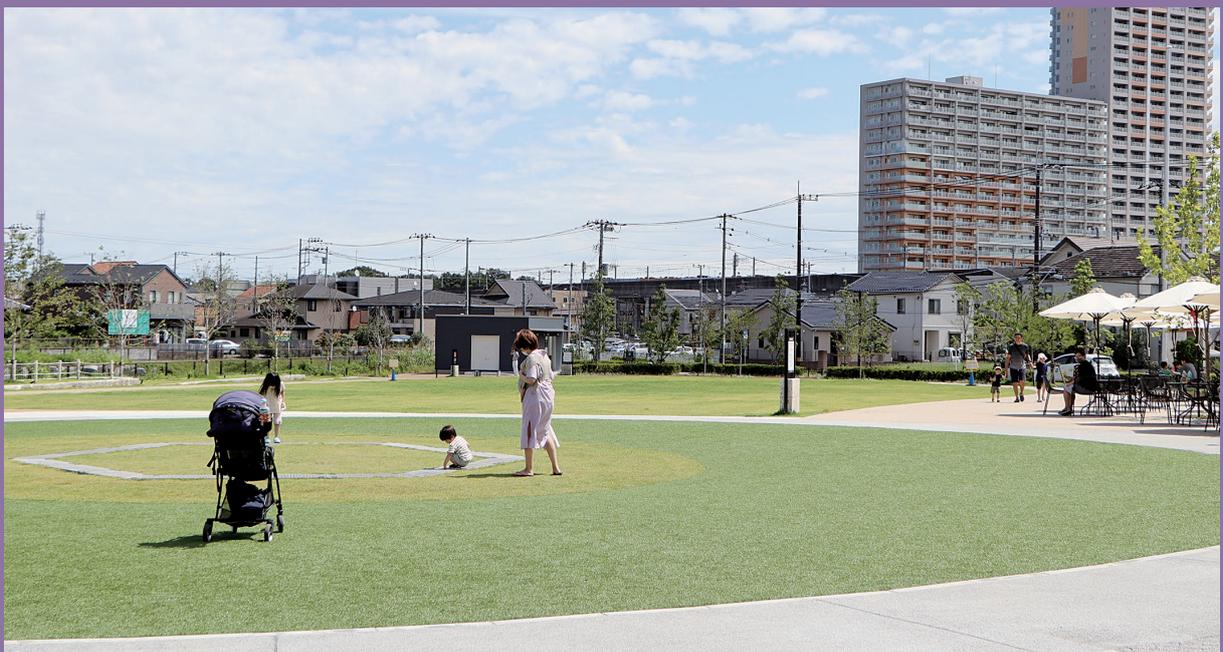
産前産後の女性特有のニーズに応え、心身の安定と産後の身体の回復、赤ちゃんの育児や新しい生活へのスムーズな導入を目的に、母親の気持ちに寄り添ったサポートをする人。

グランドデザイン

地域全体のまちづくりにおける長期的な全体構想のこと。

ネーミングライツ

公共施設の名前に企業名や社名ブランドをつけることであり、公共施設の命名権を企業が買うこと。



守谷市でネーミングライツ制度を使用している施設「ブランチパーク守谷」

守谷市の鳥 『コジュケイ』ってどんな鳥？



コジュケイは中国中南部原産のキジの仲間、日本では大正時代に銃猟の対象として放鳥され、野生化したそうです。

漢字では「小綬鶏」と書きますが、「綬」とは勲章に付けられている布製の帯のこと。胸にある模様が綬に似ていることが名前の由来となっています。

大きさは鳩と同じくらいの27センチ程で、全体的にずんぐりとした体型です。

「チョットコイ、チョットコイ」と聞こえる高い声で鳴くそうですよ。



What kind of bird is a Kojukei?

写真提供：池田 昇さん

令和7年6月定例会月議会 会期日程（予定）

※日程は変更になる場合があります。詳しくは、守谷市議会事務局までお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2	3	4	5	6	7
	開会 上程・質疑 10:00～	議事整理日	総務教育常任委員会 10:00～	都市経済常任委員会 10:00～	保健福祉常任委員会 10:00～	休会
8	9	10	11	12	13	14
休会	議事整理日	一般質問 10:00～	一般質問 10:00～	一般質問 10:00～	一般質問 10:00～	休会
15	16	17	18	19	20	21
休会	議事整理日	閉会 討論・採決 10:00～				

※請願・陳情の提出締切は5/23です。6月定例会月議会での審議を希望する場合は、締切日までに議会事務局へ提出してください。内容に不備がある場合には、修正等をお願いする場合がありますので、日程に余裕をもって提出してください。

傍聴するには？

本会議と委員会は、受付票に住所・氏名を記入していただくだけで、どなたでも傍聴することができます。

本会議傍聴

市役所議会棟3階の傍聴席入口前に受付票がありますので、各自記入して入場してください。出入りは自由です。定員は53人で先着順です。

委員会傍聴

開会時間の10分前までに、市役所議会棟2階の議会事務局で受付をしてください。定員は5人で先着順です。

議会を知る

<https://www.city.moriya.ibaraki.jp/gikai/index.html>

